

平成26年度福岡市NPO活動推進補助金事業 報告



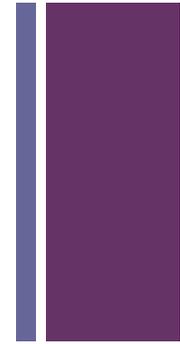
外国人と学ぶ日本文化

NPOハーティーケア基金 理事長 黒木美紗



私たちの目標

NPO法人ハーティケア基金



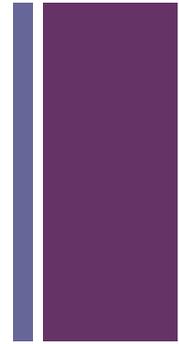
- 30年後の「日本のいい暮らし」をつくらう。
- 「日本の文化」を「敷居が高くて近づきがたいもの」から、「あたりまえに暮らしの中にあるもの」へ。
- 日本文化を通して、国際社会の中でも芯をもって生きていける人を育てる。



活動ポリシー

NPO法人ハーティケア基金

- 若者や子ども、外国人など、日本文化になじみの薄い方も参加しやすく魅力的な企画づくり。
- 流派や格式にとらわれすぎず、現代に生きている私たちが「素敵だ」と思えるような日本文化との出会いをつくる。



+ 主な活動内容 1

NPO法人ハーティーケア基金

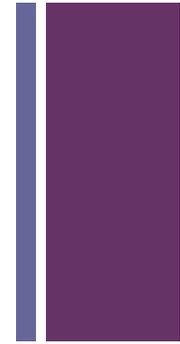
- 和の道プロジェクト（茶の道、書の道など）
 - 本格的な日本文化とエンカウトする場。
 - 日本人と外国人が一緒に参加できる文化体験。
 - 講師を招き、日英2ヶ国語で解説。



+ 主な活動内容 2

NPO法人ハーティーケア基金

- 部活動シリーズ（天神茶道部、天神書道部など）
 - 日本文化をより身近に体験できる企画として毎月開催。
 - 「体験する」から「実践する」へ。

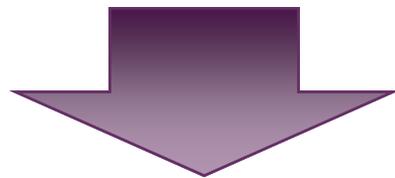




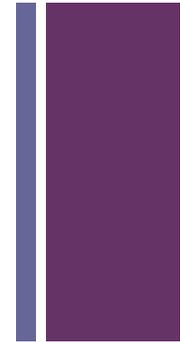
助成事業の背景

なぜ「外国人と学ぶ」文化体験なのか。

- 日本文化に興味を持って来日する外国人は多く、日本文化への関心は高まっている。
- しかし、日常的に目にする風景に「日本らしい文化」は少なくなってきている。



外国人向け文化体験のニーズ





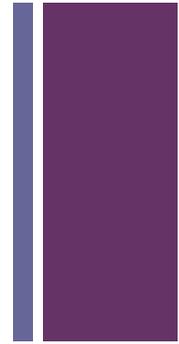
助成事業の背景

なぜ「外国人と学ぶ」文化体験なのか。

- 17,000人の外国人登録者を抱える国際都市
- 国際交流に関心がある市民は80%以上
- 実際の活動参加は17.3% 「福岡市国際化推進計画」(2002)より



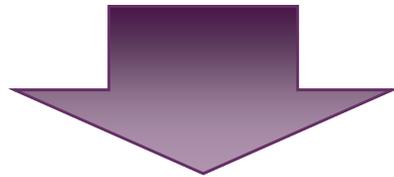
福岡市民の国際交流へのニーズ





本事業の目的

外国人と日本人、双方を対象とした日本文化体験教室を開催



日本文化への関心が高い外国人と、次世代をにならう若者が一緒に文化体験をし、交流することで国際交流の促進と日本文化の活性化を狙う。



外国人と学ぶ日本文化「書の道」 〈特徴〉

- 外国人と日本人の双方を対象とした日英2カ国語による解説
- 自由な書風で参加者の書字意欲を高める指導方法



+ 外国人と学ぶ日本文化「書の道」 ＜内容＞

- 「干支」を題材とした書道ワークショップ
- 10名程度の小規模な会を複数回開催。



+ 外国人と学ぶ日本文化「書の道」 ＜講師＞

■ 神郡宇敬氏

- 銀閣寺の慈照寺研修道場や現存する最古の唐紙屋「唐長」、フランスのギメ美術館等で書道のワークショップ開催。
- 海外在住経験があり幅広い国籍や年齢層への指導経験が豊富

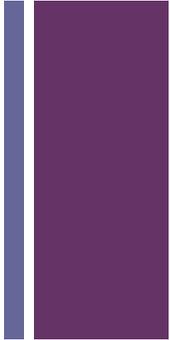


+ 外国人と学ぶ日本文化「書の道」 ～干支の年賀状を書こう～

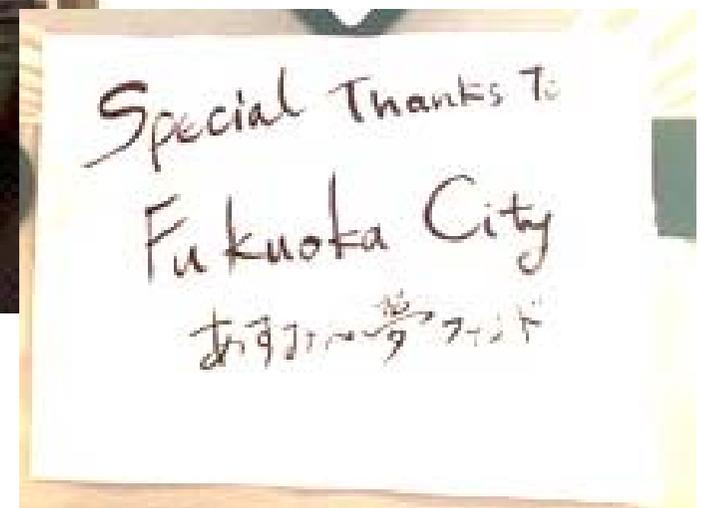
- 日程：平成26年12月7日（日）
- 平成27年の干支「未」「羊」を書字。



+ 外国人と学ぶ日本文化「書の道」 ～干支の年賀状を書こう～



+ 外国人と学ぶ日本文化「書の道」
～干支の年賀状を書こう～



+

補助事業の成果

- 国際交流の促進
- 日本文化の再発見

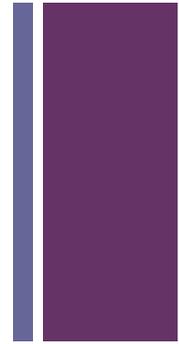




効果1:国際交流の促進

下記の層にアプローチ可能なため、これまでになかった新しい交流の形が生まれた。

- 和の文化に興味を持つ層
- 国際交流に関心の高い層
- 国際交流に興味はあるが、言語に自信がなく交流に苦手意識を持つ層



+ 効果2: 日本文化の再発見

- 日本人・外国人双方に向けた魅力の発信
- 外国人の反応を身近に体験することで、日本人にも自国文化の魅力を再発見する効果。
- 日本文化への理解と異文化の相互理解を同時に促進。

平成25年度福岡市NPO活動推進補助金事業 報告
外国人と学ぶ日本文化

Thank you
for your attention!

NPOハーティーケア基金 理事長 黒木美紗